



新年ごあいさつ

加古川市長
岡田 康裕

新年あけましておめでとうございます。

平成30年の新春をご健勝にてお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、加古川市政、とりわけ商工業振興施策の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、日本の経済情勢におきましては、日経平均株価がバブル期以来の高値を記録するなど国内経済は回復傾向を見せており、個人消費も高まっていくことが期待されています。しかしながら、AIやIoTをはじめとした新たな技術の躍進が大いに注目され、今後の多方面への活用が期待される一方、賃金格差や過酷な労働環境、さらには各業界における人手不足が社会問題とされるなど、「一億総活躍社会」の早期実現に向けた働き方改革の推進が喫緊の課題となっております。

将来予想される人口減少社会に備え、日本の競争力をより高めていくために内閣府が策定し、国と地方自治体が推し進めている「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、平成29年に中間年を迎えましたが、より活力ある地域社会を維持するためには、地方創生の更なる深化が不可欠であり、安定した雇用の創出による地方からの人口流出の抑制や、地域資源の活用による地方への経済循環の創出への対策が求められています。

このような中、本市においては、大学生等に市内の魅力ある企業を知る機会を提供するインターンシップマッチングフェアを開催するなど、若者の市内企業への就職促進に向けた施策を展開しております。

また、地方創生に向けた施策として全国的に大きな反響を見せている「ふるさと納税（寄附金）制度」では、本市でも市内商工業者の皆様からのご協力のもと、全国から多数の寄附をいただいております。平成29年度の寄附総額は1億円に到達いたしました。皆様からいただきました貴重なご支援を無駄にすることなく、市内産業の振興はもとより、地域資源を広く全国に発信し、さらなる本市のブランド力向上に努めてまいります。

魅力にあふれた「いつまでも住み続けたい ウェルネス都市 かがわ」の実現は、市民の皆様だけでなく、市内商工事業者の皆様のご協力がなければ成し遂げられません。これからも、加古川商工会議所をはじめ関係機関と連携を密にし、商工業の振興と安定雇用の確保に努め、「協働のまちづくり」をテーマに、全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心から祈念申しあげ、新年のご挨拶といたします。